平成25年10月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年３月14日

上場会社名	株式会社オハラ		上場取引所　東
コード番号	5218	ＵＲＬ　http://www.ohara-inc.co.jp/	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）齋藤　弘和	
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役　経営管理担当	（氏名）中島　隆	ＴＥＬ 042（772）2101
四半期報告書提出予定日	平成25年３月15日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年10月期第１四半期の連結業績（平成24年11月１日～平成25年１月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第１四半期	6,369	△14.8	△415	－	197	△45.9	69	△67.0
24年10月期第１四半期	7,479	14.5	399	40.9	365	14.2	210	178.6

（注）包括利益　25年10月期第１四半期　1,644百万円（－%）　24年10月期第１四半期　△80百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第１四半期	2.85	－
24年10月期第１四半期	8.65	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年10月期第１四半期	58,196	41,004	69.9	1,671.49
24年10月期	57,015	39,877	69.3	1,625.18

（参考）自己資本　25年10月期第１四半期　40,659百万円　24年10月期　39,533百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	－	0.00	－	20.00	20.00
25年10月期	－				
25年10月期（予想）		0.00	－	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年10月期の連結業績予想（平成24年11月１日～平成25年10月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	12,200	△19.3	△700	－	△100	－	△100	－	△4.11
通期	29,000	△8.4	300	△72.0	900	△40.7	600	26.2	24.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
　　新規　　－ 社 、除外　　－ 社

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年10月期１Ｑ	25,450,000株	24年10月期	25,450,000株
②　期末自己株式数	25年10月期１Ｑ	1,124,474株	24年10月期	1,124,474株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年10月期１Ｑ	24,325,526株	24年10月期１Ｑ	24,325,628株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

　この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

　本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、一部持ち直しの兆候が見られたものの、欧州財政問題が続き、全体としては減速感が残りました。アジア地域では、欧州向けの輸出不振が続き、中国においては、国内消費に持ち直しの動きが見られるものの、成長率は鈍化しました。米国では、雇用や住宅問題の改善を背景に、緩やかな回復が続きました。一方、欧州では、南欧諸国に加え、ドイツなど主要国の状況も悪化しました。わが国経済は、海外経済の減速を背景とした輸出の減少などにより、弱含みで推移しました。

当社グループが関連する光事業の関連機器市場では、デジタルカメラは、コンパクトタイプの市場縮小が続き、レンズ交換式タイプや交換レンズの市場でも一部に減速感が見られました。エレクトロニクス事業の関連機器市場では、ハードディスクドライブは、ノートパソコン市場の停滞を背景に、需要の悪化が続きました。また、露光装置市場は、設備投資の抑制により低調に推移しました。

このような状況のもと、当第１四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は、デジタルカメラ向け光学機器用レンズ材の需要が、在庫調整などにより減少したほか、ハードディスク用ガラス基板材の需要低迷が続いたことから、6,369百万円（前年同期比14.8％減）となりました。

損益面では、光学機器用レンズ材やハードディスク用ガラス基板材などの需要減少に伴い、工場稼働率が低下したことなどから、売上総利益は839百万円（同53.9％減）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費や運搬費など一部経費が減少したことにより、1,255百万円（同11.8％減）となりましたが、営業損失を415百万円（前年同期は399百万円の営業利益）計上する結果となりました。経常利益は為替差益を計上したことなどにより、197百万円（同45.9％減）となり、四半期純利益は、69百万円（同67.0％減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①　光事業

当事業の主力製品であります光学プレス品は、顧客在庫調整の影響などにより販売が減少しました。また、光学ブロック品も加工メーカー向けの販売が減少しました。この結果、当事業の売上高は5,072百万円（前年同期比12.4％減）、営業利益は12百万円（同97.5％減）となりました。

②　エレクトロニクス事業

当事業の主力製品でありますハードディスク用ガラス基板材は、新規開発品の拡販を目指しましたが、市場の停滞が続き、販売数量は低迷しました。また、石英ガラスの需要は堅調に推移したものの、露光装置向け高均質光学ガラスや極低膨張ガラスセラミックスの販売は減少しました。

これらの結果、当事業の売上高は1,296百万円（前年同期比23.2％減）、営業損失は427百万円（前年同期は95百万円の営業損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における総資産は58,196百万円（前連結会計年度末比2.1％増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の回収などにより、現金及び預金の増加があったこと、また、時価評価により投資有価証券が増加したことなどによるものであります。

流動資産の残高は28,755百万円（同1.3％減）となりました。これは、たな卸資産のうち、原材料及び貯蔵品が増加したほか、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が回収により減少したことなどが主な要因であります。

固定資産の残高は29,440百万円（同5.6％増）となりました。これは、有形固定資産において、建設仮勘定が増加したことや、投資その他の資産において、投資有価証券が時価評価により増加したことが主な要因であります。

流動負債の残高は11,859百万円（同2.2％増）となりました。これは、未払金などが減少したものの、支払手形及び買掛金が増加したことが主な要因であります。

固定負債の残高は5,332百万円（同3.6％減）となりました。これは、長期借入金が返済により減少したことが主な要因であります。

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は41,004百万円（同2.8％増）となりました。これは、剰余金の配当などにより、利益剰余金が減少したものの、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が、時価評価や円安により増加したことが主な要因であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの連結業績予想につきましては、当第１四半期連結累計期間の状況を踏まえ、平成24年12月13日公表の前回予想を下回る見込であることから、業績予想を修正いたしました。詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却の方法）

当社および国内連結子会社は、当第１四半期連結会計期間より、取得した有形固定資産について、従来から採用している減価償却の方法を、法人税法の改正に伴い、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,408,097	8,648,560
受取手形及び売掛金	8,865,674	7,281,424
有価証券	8,621	8,622
商品及び製品	1,991,437	2,010,575
仕掛品	5,425,063	5,363,704
原材料及び貯蔵品	4,169,109	4,896,095
繰延税金資産	511,730	218,393
その他	785,981	349,053
貸倒引当金	△19,791	△20,509
流動資産合計	29,145,924	28,755,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,599,926	9,743,589
減価償却累計額	△5,436,982	△5,558,632
建物及び構築物（純額）	4,162,943	4,184,957
機械装置及び運搬具	20,036,676	20,732,116
減価償却累計額	△14,501,886	△15,131,781
機械装置及び運搬具（純額）	5,534,790	5,600,335
工具、器具及び備品	12,553,729	12,593,442
減価償却累計額	△1,866,620	△1,929,274
工具、器具及び備品（純額）	10,687,109	10,664,167
土地	307,992	319,996
建設仮勘定	1,459,869	1,826,665
有形固定資産合計	22,152,705	22,596,122
無形固定資産	93,051	96,946
投資その他の資産		
投資有価証券	4,443,408	5,518,309
長期貸付金	460,000	460,000
繰延税金資産	27,888	25,804
その他	692,359	743,409
投資その他の資産合計	5,623,656	6,747,523
固定資産合計	27,869,413	29,440,592
資産合計	57,015,338	58,196,512

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年10月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年１月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,031,057	3,719,486
短期借入金	6,179,158	6,131,773
未払法人税等	251,055	170,317
繰延税金負債	1,038	6,170
賞与引当金	530,796	423,385
役員賞与引当金	48,422	13,072
未払金	1,018,192	735,200
その他	546,934	660,043
流動負債合計	11,606,654	11,859,450
固定負債		
長期借入金	3,964,912	3,755,153
繰延税金負債	578,589	573,987
退職給付引当金	715,807	722,821
役員退職慰労引当金	169,864	178,098
環境対策引当金	3,725	3,725
資産除去債務	92,949	92,949
その他	5,741	5,791
固定負債合計	5,531,590	5,332,527
負債合計	17,138,244	17,191,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,855,000	5,855,000
資本剰余金	7,930,785	7,930,785
利益剰余金	29,567,792	29,150,590
自己株式	△1,549,049	△1,549,049
株主資本合計	41,804,529	41,387,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,254,125	1,821,157
為替換算調整勘定	△3,525,373	△2,548,623
その他の包括利益累計額合計	△2,271,248	△727,465
少数株主持分	343,812	344,672
純資産合計	39,877,093	41,004,534
負債純資産合計	57,015,338	58,196,512

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年１月31日）
売上高	7,479,708	6,369,466
売上原価	5,658,004	5,529,818
売上総利益	1,821,703	839,648
販売費及び一般管理費	1,422,349	1,255,118
営業利益又は営業損失（△）	399,353	△415,470
営業外収益		
受取利息	5,844	8,177
受取配当金	9,725	9,700
受取地代家賃	2,758	2,758
為替差益	－	547,537
持分法による投資利益	32,464	27,442
試作品等売却収入	32,724	7,891
その他	18,818	43,758
営業外収益合計	102,336	647,267
営業外費用		
支払利息	18,868	21,455
為替差損	113,583	－
その他	3,926	12,850
営業外費用合計	136,378	34,305
経常利益	365,312	197,491
特別利益		
固定資産売却益	3,795	－
特別利益合計	3,795	－
特別損失		
固定資産除却損	352	－
特別損失合計	352	－
税金等調整前四半期純利益	368,755	197,491
法人税等	140,740	122,075
少数株主損益調整前四半期純利益	228,014	75,415
少数株主利益	17,675	6,107
四半期純利益	210,339	69,308

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年11月１日 至　平成24年１月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年11月１日 至　平成25年１月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	228,014	75,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,044	567,032
為替換算調整勘定	△281,305	834,934
持分法適用会社に対する持分相当額	11,531	167,256
その他の包括利益合計	△308,818	1,569,223
四半期包括利益	△80,803	1,644,639
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△91,312	1,613,091
少数株主に係る四半期包括利益	10,509	31,548

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年11月１日　至平成24年１月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	光事業	エレクトロニクス事業	合計（注）
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	5,790,683	1,689,024	7,479,708
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	5,790,683	1,689,024	7,479,708
セグメント利益又は損失（△）	495,323	△95,969	399,353

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成24年11月１日　至平成25年１月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	光事業	エレクトロニクス事業	合計（注）
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	5,072,620	1,296,846	6,369,466
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	5,072,620	1,296,846	6,369,466
セグメント利益又は損失（△）	12,277	△427,748	△415,470

（注）セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。